

(6) Columbia Asia Bukit Rimau

- 訪問日:2018年12月7日
- 首都郊外の民間中型病院。Columbia Asiaグループの1つ。
- 先方からは、Regional General Managerおよび日本人職員が参加。
- 先方より、Columbia Asiaの紹介があった。次の内容を含むものであった。
 - － 三井物産も出資している。
 - － 29の病院とクリニックをアジア地域で運営している。
 - － 中間層向けの病院である。地域に根付いた病院経営を行っている。
 - － 全ての病院、レイアウトも設備も、できるだけ同じにしている。
- 先方より、「シンプル医療機器」についてのコメントを得た。次の内容を含むものであった。
 - － 院内では、普及しているモデル、知名度の高いモデルを優先して使用したいという意見が多い。
 - － 価格は重要な要素であるが、市場シェアが大きいことが最も重要。シェアが大きければ、それだけ、アフターサービスも充実していると考えられる。当院では、医薬品もジェネリックを使っていない。公立病院ではなく、敢えて私立の病院に来る患者のニーズに応えるためである。
- 先方より、日本の医療機器についてのコメントを得た。次の内容を含むものであった。
 - － 日本の医療機器に対しては、値段が高いという意見が多い。
 - － アフターサービスについては、日米欧違いは感じない。